

## 平成 26 年度地域食育活動交換会実施要領

### 1 目的

食育の推進に当たっては、栄養改善分野や農林水産業分野など幅広い分野にわたる取組が求められており、その主体は行政をはじめ多様かつ多数である。このため、食育に係る多様な関係者が互いに連携・協力し、ネットワークを築いていくことが、食育に関する施策の実効性を高めていくうえから重要である。

また、第 2 次食育推進計画では、県民一人ひとりの食育の実践につながる取組を進めていくこととしており、それには住民と身近に関わっている市町村との連携を強化するとともに、市町村食育推進計画の策定を推進し、地域に根ざした食育活動を促進していくことが必要である。

そこで、地域で活躍するちば食育ボランティア等の中で、より広い見識をもった地域のリーダー的なボランティアの育成を図るとともに、市町村を核とした、食育ボランティア、食育サポート企業、関係団体等とのネットワークを構築し、継続的・効果的に食育の活動を展開できるような仕組みづくりを目指す。

### 2 内容

より広い見識を持ったリーダー的なボランティアの育成、食育に関わる関係者とのネットワーク構築のため、地域食育推進会議の企画運営により実施する。

#### (1) 地域の食に関する知識の習得

地域の農林水産業の特色や地域の食文化の紹介

地場産の農林水産物を使った調理実習 など

#### (2) 食育の啓発活動手法の習得

食育に関するテーマでのワークショップ

先進事例の紹介 など

#### (3) 地域の食育関係者との交流会

#### (4) 先進的な事例の研究

先進地の市町村食育推進計画とそれに基づく取組に関する研究

地域の特色を生かした食育の取組に関する検討 など

### 3 企画運営

地域食育推進会議（事務局：農業事務所企画振興課）

### 4 参集範囲

ちば食育ボランティア、ちば食育サポート企業、各種団体、関係機関、市町村、県